

整備完了後の鹿児島駅前広場

### 第1回臨時会

## 住民税非課税世帯等に対する 臨時特別給付金に係る補正予算を可決

### 第1回定例会

## 令和4年度当初予算を可決

### 目次

代表質疑から	2～4面
個人質疑から	5～6面
可決された意見書・決議の要旨	6面
委員会から	6～7面
令和4年度の主な新規事業	7面
議案等に対する各党派等の表決態度	8面

### 市議会だよりに関する意見募集

○市議会だよりに関する市民の皆さまのご意見を募集します。

○パソコン、スマートフォン等の方は、市議会ホームページか右記の送信フォーム（二次元コード）、メール（seimuchousa@city.kagoshima.lg.jp）でお寄せください。



送信フォーム

○郵送の方は、〒892-8677 山下町11-1 政務調査課宛にお寄せください。

編集・発行／鹿児島市議会

☎099-224-1111(市役所代表)

☎099-216-1454(政務調査課直通)

<鹿児島市議会ホームページアドレス>

http://www.city.kagoshima.lg.jp/gikai/index.html

【議決された主な議案の要旨】

〔第1回臨時会〕

- ▼令和3年度鹿児島市一般会計補正予算（第12号）
  - ◎主な内容
    - ・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業
- 〔第1回定例会〕
  - ▼鹿児島市営住宅条例一部改正の件
    - ・大明丘住宅34戸および西伊敷住宅31戸がしゅん工するのでこれらを市営住宅として設置するとともに、西伊敷住宅を建て替えるため同住宅80戸を廃止し、あわせてパートナーシップ宣誓制度の開始に伴い市営住宅等の入居資格を改めるもの
  - ▼令和3年度鹿児島市一般会計補正予算（第13号）
    - ◎主な内容
      - ・障害児通所等支援事業
      - ・新型コロナウイルス感染症対策時短要請協力金事業
  - ▼令和3年度鹿児島市一般会計補正予算（第14号）
    - ◎主な内容
      - ・子育て世帯への臨時特別給付事業
  - ▼町の区域の設定及び変更に関する件
    - ・川上町および吉野町の各一部に吉野三丁目および吉野四丁目の町の区域を設定し、川上町および吉野町の町の区域を変更するについて、地方自治法の規定に基づき、議会の議決を求めるもの
  - ▼成年年齢の引下げに伴う関係条例の整理に関する条例制定の件
    - ・民法の一部改正により成年年齢が引き下げられることに伴い、関係条例の整理をするもの
  - ▼令和4年度一般会計予算
    - ・7面の「令和4年度の主な新規事業」をご覧ください。
  - ▼教育委員会教育長の任命について同意を求める件
    - ・原之園哲哉氏
  - ▼人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件
    - ・大野純一氏
    - ・北山昌子氏
    - ・外城戸昭一氏
  - ▼鹿児島市議会委員会条例一部改正の件
    - ・オンラインによる方法で委員会を開くことができるようにするため、規定の追加等をするもの

# 代表質疑から

第1回定例会では、6会派が代表質疑を行いました。ここではその中から一部を紹介します。

本会議の様子は、インターネットで録画を放映していますので、ぜひご覧ください。  
(アクセス方法)  
市議会トップページ  
→ インターネット議会中継録画



## 市民連合

米山たいすけ議員

### 市長就任1年を経ての感想

**問** 首長としての1年目を振り返り、市政運営において特に腐心したことは。また、市長は二元代表制の議員を経験しているが、首長として逆の立場を経験し、率直にどのような感想を持っているか。

**答** 市長就任以来、市勢の発展と市民福祉の向上を図るために、全力を傾けてきた。特に、新型コロナウイルス感染症拡大の波が続く中、「市民のいのち、暮らし、しごとを守る」ことを最優先に、事業継続や市民生活への支援、ワクチン接種など、その時々状況に応じて、なすべきことを模索し、できる限り取り組んできた。また、二元代表制の議員、首長の両方を経験しているが、その立場や役割は違えども、住民の幸福やまちの発展を願う思いは同じであり、その共通の目標に向けて、それぞれの役割をしっかりと果たしていくことが重要であると考えている。

**問** 令和4年度予算編成について、率直な感想は。また、何に腐心したもののか。

**答** 第六次総合計画の初年度として着実な一歩を踏み出し、「新たな時代の扉を開く予算」が編成できたものと考えている。また、編成に当たっては、最優先に取り組むべきコロナ対策をはじめ、厳しい財政状況の中、財政の健全性に意を用いながら、地域経済に配慮し、可能な限りの公共事業を確保するとともに、同計画に掲げた都市像の実現を一層推進するための「子どもの未来輝き」推進、「地域の稼ぐ力」向上、「ICTで住みよいまち」推進の3つの重点プロジェクトに係る事業を盛り込む

ことに特に力を入れたところである。

### 3基金(財政調整基金、建設事業基金、市債管理基金)

**問** 令和4年度以降の財政運営において、財政3基金について何らかの基準を設けるのか方針は。

**答** 同基金については、年度間の財政調整機能を果たせる額の確保に向け、今回のコロナ禍における財政運営等も踏まえる中で、3基金合計で標準財政規模の20割を高い目安として考えている。

**問** 自由度の高い財政調整基金について、4年度は94億円強となっているが、今後の財政調整基金の規模について考え方は。

**答** 災害等の緊急かつ臨時的な支出が生じる場合への備えとして、一定額を確保しておく必要があることから、本市における過去の災害等の事例を踏まえ、100億円を高い目安として考えている。

### 町内会活動および町内会加入申込プラットフォーム構築等事業

**問** 町内会活動の役割と期待する活動は何か、所見と考え方は。

**答** 町内会は住民にとって最も身近なコミュニティ組織であるとともに、市政における重要なパートナーの一つとして、互いに支え合う温もりある地域社会を形成する上で、重要な役割を担っているものと考えている。地域の皆さまには誰もが安心して生活のできる住みよい地域づくりの一翼を担っていただくことを期待している。

**問** 本市の町内会加入率が年々低下している現状をどのように分析しているのか。

**答** 加入率が低下している主な要因としては、単身世帯など総世帯数が増加する一方、転入、転居者の新たな居住地での未加入世帯があることなどによるものと考えている。

**問** 新規事業の町内会加入申込プラットフォーム構築等事業の事業内容と期待する効果は。

**答** 市ホームページに町内会区域図を公開するとともに、加入申込プラットフォームを設け市民の利便性向上や加入促進を図るものである。

### 桜島フェリーの深夜帯運航

**問** 桜島フェリーの深夜帯における救急搬送件数、深夜帯運航による経費と収支状況は。

**答** 深夜帯の救急車両の輸送は元年度、2年度、3年度12月末の順に、22、28、19回である。経費と収支状況は元年度、2年度、3年度見込みの順に、経費は、約1億4900万円、1億3600万円、1億4500万円、収支状況は、約8500万円、7800万円、9100万円のいずれも赤字である。



24時間運航する桜島フェリー

**問** 深夜帯運航が果たしている役割を桜島地域の方々は、どのように思っているか把握しているのか。

**答** 24時間運航開始当時の桜島町の広報紙によると、桜島地域の方々からは、「鹿児島市内とは陸続き同然となった」、「深夜の急病やお産も安心」などの声があった。また、第2期経営計画策定のパブリックコメントでは、「災害時の救難船の役割のためにも、24時間運航の維持に努めてほしい」などの意見があった。

**問** 深夜帯運航が果たしている役割について認識は。

**答** 市街地と桜島地域を24時間結ぶ海上交通機関として、地域住民の生活の中に定着し、安心を支える一つとなっているものと考えている。

**問** 2年度の決算審査において、深夜帯運航については、船舶局だけでなく、本市全体で担うべきと指摘したが、これまでの協議経過は。

**答** 深夜帯運航を含め、将来にわたり持続可能な事業運営を実現するため、一般会計からの繰入金について、企画財政局と協議を行ってきた。4年度は引き続き、国の特別減収対策企業債を活用することとしたところである。

## 自由民主党

仮屋秀一議員

### サッカー等スタジアムの整備

**問** 県がドルフィンポート跡地に新総合体育館を整備する計画が示された中で、本市が同地に一体的に整備するとされるサッカー等スタジアムの具体的構想は。また、市民意識の向上に対する見解は。

**答** 同スタジアムは、本市がスポーツを通じたまちづくりを進める上で核となる重要な施設であり、機能・サービスの多様化や施設の複合化を図ることで日常的に多くの人でにぎわい、自ら稼ぐことのできる将来に負担の少ないスタジアムを目指している。令和4年度のなるべく早い時期に、稼げるスタジアムのより具体的なコンセプトや機能、施設規模、経済波及効果等について検討・整理しながら県との協議を進めるとともに、イベントの開催等を通じて、市民・県民や関係団体等の皆さまにお示

し、機運の向上を図っていききたいと考えている。



県が新総合体育館の整備を計画しているドルフィンポート跡地

### 令和4年度一般会計当初予算(案)

**問** 第六次総合計画の初年度として編成した令和4年度当初予算案に対する市長の思いと評価、今後の財政運営に対する考え方は。

**答** 同計画に掲げた都市像「つながる人・まち 彩りあふれる躍動都市・かごしま」の実現に向けて、初年度として着実な一歩を踏み出し、将来においても本市が持続的に発展していくための「新たな時代の扉を開く予算」を編成できたものと考えている。今後の財政運営に当たっては、より少ない資源や費用で、より大きな成果が出せるよう取り組むとともに、プライマリバランスの黒字化や基金残高の確保など、長期的な視点に立った持続的で健全な財政運営に努めていきたいと考えている。

### ネクストかごりん導入事業

**問** ネクストかごりん導入事業の現行システムからの変更点および理由と効果、導入に向けた今後のスケジュールは。

**答** 現行システムからの変更点は、各サイクルポートに設置している利用手続用の専用端末が不要

となり、代わりにスマートフォンアプリを利用して自転車の貸し出し・返却を行うほか、料金は原則キャッシュレス決済となる。新システムの導入に伴い、コストの削減やICTの活用が図られることから、より利用ニーズを踏まえた事業展開につながるものと考えている。今後のスケジュールは、令和4年7月頃までに運営事業者を選定し、5年3月から4月にかけて、運営を一時休止した上で機器等を入れ替えた後、新システムによる供用開始を予定している。



加治屋まちの杜公園のサイクルポート

## 保育士確保対策

**問** 保育士等奨学金返済補助事業について、対象者見込み数・補助額・補助期間とそれぞれの根拠および対象者の要件は。

**答** 対象者数は、令和3年4月の保育士等の確保状況に関する調査において保育士有資格者の希望採用者数が461人であったこと、保育園協会加盟職員奨学金利用割合が約半数であったことから250人を見込んだところである。補助額は、市内の短期大学で保育士資格を取得する場合の学費が200万円程度であり、独立行政法人日本学生支援機構において、216万円の貸与を受けた場合の返済月額1万3千円を上限としたところである。補助期間は、国の制度により、概ね3年以上の経歴年数を有する職員は処遇改善の対象となることから3年間としたこと

らである。対象者の要件は、1年内の再雇用や人事異動を除く4年度の採用者であること、指定保育士養成校で奨学金を利用して資格を取得していることなどである。

**問** 保育士・保育所支援センターについて、利便性向上を図るために、設置場所を移転することであるが、候補地は。

## 教員不足問題

**問** 教員不足の現状は。

**答** 平成29年度から令和3年度において、定数どおり配置されなかった教員の人数は、県では46、35、24、28、29人である。

**問** 県の教員採用試験の受験年齢引き上げの効果は。また、4年度の学校における業務改善の取り組みは。

**答** 教員採用試験について、県は例年より早い4年2月に5年度採用から54歳への引き上げを発表し、受験年齢の変更を広く周知したところであり、今後の定年引き上げも視野に入れ、豊かな知識と識見等をもった人材の確保につながるものと考えている。4年度は、新たに学校電話の自動応答装置を全市立学校に設置するとともに、ICT機器のこれまで以上の活用を進めるなど、一層の業務改善に努めていきたい。

## 公明党

しらが郁代議員



## HTLV-1感染防止に 取り組む市長の考え

**問** HTLV-1についての正

しい知識の普及啓発や感染防止に今後、どのように取り組むのか。

**答** 妊婦健康診査や保健所での抗体検査に加え、抗体陽性の妊婦から生まれた乳児に対しミルクを支給するなど、新たな感染者の発生予防とキャリアの方の不安軽減に努めている。これまでの取り組みを継続し、今後も国の総合対策に基づき、関係機関と密接に連携しながらHTLV-1対策に取り組んでいきたいと考えている。

## 地域公共交通

**問** 持続可能な地域公共交通の確保に向けた今後の取り組みについての考え方は。

**答** 本市としては、第二次鹿児島市公共交通ビジョンに「地域等の自主的な取組に対する支援」や「公共交通の利用促進」に加え、「ICTを活用した利用しやすい公共交通の推進」を新たに掲げたところであり、これに基づく施策を市民や交通事業者と一体となって推進し、持続可能な地域公共交通の確保に取り組んでいきたいと考えている。

## 女性のつながりサポート事業

**問** 女性のつながりサポート事業について、目的、概要、期待される効果、周知方策は。

**答** さまざまな困難や不安を抱える女性が社会とのつながりを回復することを目的に、NPO等の知見を活用し、居場所づくりや相談の実施、生活用品の提供などの支援を業務委託により令和4年6月から開始予定で、女性の不安解消の一助になるものと考えている。

市ホームページやSNS、チラシの配布などで周知を行っていききたいと考えている。

## 骨髄移植等によるワクチン 再接種助成事業

**問** 骨髄移植等によるワクチン再接種助成事業の対象者、助成額、接種場所等の事業概要は。

**答** 同事業は、骨髄移植等により予防接種で得られた免疫が低下または消失したため、予防効果が期待できず、再接種が必要と医師に判断されている方が、医療機関において接種する費用を助成するもので、定期予防接種の一部のほか、おたふくかぜ等本市独自の任意予防接種も対象とし、助成額は本市が行っている予防接種の委託料と同額とすることとしている。

## 成年後見制度の利用促進

**問** 認知症高齢者等にとって最後のとりでとも言われる成年後見制度の利用促進に臨む市長の思いは。

**答** 同制度は認知症高齢者の方などが、尊厳のある本人らしい生活を継続することができ権利を擁護するための重要な制度であると認識している。制度の利用を必要とする方を適切に支援に繋げる地域連携ネットワークの構築などの体制整備や制度の周知など、同制度の利用促進に向けて積極的に取り組んでいきたいと考えている。

## 手話言語条例制定事業

**問** 手話言語条例案への当事者や関係団体等の意見の反映方法と、制定に向けたスケジュールは。

**答** 当事者に対するアンケートなどの基礎調査や関係団体等にも参加してもらった会議を通じて意見を聞き、検討していきたいと考えている。今後のスケジュールについては、令和4年度に基礎調査や検討会議を行い、5年度にパブリックコメント手続きを経て、制定したいと考えている。

## 鹿児島市中小企業振興 基本条例

**問** 鹿児島市中小企業振興基本条例制定に至る経緯は。また、期待される効果は。

**答** 中小企業が将来にわたって活力を維持し発展していくためには、中小企業の果たす役割の重要性について社会全体で共通の認識を持ち、中小企業の振興に取り組む必要があることから条例制定に至った。効果としては、中小企業の振興に向けた基本理念や関係機関等の役割などを明らかにし、これらを社会全体で共有することによって、中小企業の活力維持と発展が図られ、地域経済と雇用を支援する担い手として市民生活の向上に寄与することを期待している。

## ユニバーサルツーリズム 推進事業

**問** ユニバーサルツーリズム推進事業の経緯、主な内容、取り組み体制等の事業概要と期待される効果は。

**答** 令和5年特別全国障害者スポーツ大会に向け、また、コロナ収束後の観光需要回復を見据えて、稼ぐ観光の観点から取り組むもので、受け入れ施設への研修や現況調査、情報発信を行うとともに、新たに宿泊施設のバリアフリー化

に対する助成を行い、専門家や宿泊、飲食など受け入れに係る事業者等と連携しながら取り組んでいきたいと考えている。受け入れ環境やホスピタリティの充実により、主な対象である国内総人口の3割以上を占める高齢の方や障がいのある方と同行者がより多く本市を訪れてもらえると考えている。

## 社民・市民フォーラム 森山きよみ議員

## サッカー等スタジアム建設

**問** サッカー等スタジアム建設には、市民、県民の建設への機運が盛り上がる必要があると考え、市長は建設の機運を高めるために何が必要で何をやるのか。

**答** 同スタジアムの整備に向けては、多くの市民、県民が試合会場を訪れ、一体となって盛り上がることで機運の向上につながることも重要であることから、試合や会場の雰囲気を楽しんでいただける環境づくりが図られるよう、鹿児島ユナイテッドFCに対しても実行委員会を通じて各面からの支援を行うとともに、私でもできる限り試合会場に足を運び、多くのサポーターと一緒に盛り上げていきたいと考えている。

## 大阪北区のビル火災を 受けた緊急点検

**問** 緊急点検の対象となった建物の概要と該当件数、点検の実施期間は。また、点検内容とその結果は。

**答** 緊急点検は、3階以上の階に飲食店や診療所など不特定多数の人が出入りする施設があり、か

つ地上へ通じる階段が1カ所のみの建物対象で、本市では295件が該当し、令和3年12月21日から約1カ月実施した。点検内容は、避難経路となる階段や廊下、防火戸周辺の状況確認のほか、消防用設備等の維持管理状況などを確認するもので、特に避難経路に物件が放置されていた10件の対象物については即時に改善させたほか、軽微な法令違反についても早急に改善するよう指導した。

### 天文館図書館と電子図書サービス

**問** 天文館図書館の特徴、アプリする点、来館者の予想人数は。  
**答** 同図書館は、中心市街地に初めて設置するもので、飲み物の持ち込みができ、ギャラリ―展示やイベント等にも活用できるなどさまざまな過ごし方ができる。また、セルフ貸出機や座席の予約システムの導入等により、スムーズに利用できる点にも、お子さんと一緒に本を楽しむ空間もあることから、子ども連れの方や、天文館という地域性から、ビジネス、買い物で立ち寄られる方のほか、観光客の利用も想定している。来館者数は、主要商店街歩行者通行量調査を参考に1日約2千人、年間約70万人を見込んでいる。



天文館図書館

**問** 電子図書サービスの利用状況と今後の電子書籍導入数は。  
**答** 電子図書館の利用状況は、千

本のコンテンツ全てが借りられており、令和4年2月末の貸出数は延べ約4千点となっている。また、4年度は新たに千点の電子書籍導入を予定している。

### まごころ収集

**問** まごころ収集（高齢者等戸別収集サービス）については、まだまだ周知が足りないというが、「要件に該当した場合、利用したい」とする人が多いことから、認知度が高くなると利用希望が多くなるのが必至であり、収集体制の充実を図るべきと考えるが見解は。  
**答** 現在、計画収集の中で十分対応可能だが、今後高齢化の進行等により、利用者はさらに増えていくと見込んでおり、収集体制に影響が生じる場合には、状況に応じて対応していきたいと考えている。

### 建設業に携わる労働者に対する支援

**問** 建設労働者の技術の継承、女性を含めた担い手の育成・確保についてどのような取り組みをされるのか。  
**答** 最新の労務単価等による工事費の積算を行うとともに、施工時期の平準化や週休2日を考慮した工期設定に加え、現場における快適トイレの設置など、誰もが働きやすい労働環境の整備に取り組んでいきたいと考えている。

### コロナ禍の地域コミュニティについて

**問** コロナ禍により地域住民同士のつながりが希薄になり、地域コミュニティの運営や今まで地域が担ってきた「高齢者の世話や介護」「防犯や安全対策」などの役割に影響が出るのではないかと危惧しているが、認識は。また、本市の支援の状況と令和4年度の取り組みは。  
**答** 地域コミュニティにおけるコロナ禍の影響としては、行事の中止または縮小開催により、住民同士の交流機会や活動への参加者が減少するなど地域活動の停滞が懸念されることである。本市ではこれまで、感染拡大防止とコミュニティ活動の両立に向けた支援に取り組んできたところであり、4年度は、町内会加入の申し込みのオンライン化を進めることで、手続きの簡素化を図ることとしている。

## 立憲フォーラム

### 向江かほり議員

女性のつながりサポート事業

**問** 女性のつながりサポート事業の実施に当たるNPOなどの団体について、相談体制や対応に当たる人員の資格、相談から本市の支援へつなぐ連携は。また、生理用品の公共施設での配布について、公共施設の場所、配布基準、配布方法は。  
**答** 同事業の相談業務については、相談員1名体制とし、資格等は臨床心理士等のほか、相談業務の知識・経験を有する者を考えて

いる。支援情報の提供を行うとともに、必要に応じて支援先に事前連絡をするなどの連携を図る。生理用品の公共施設での配布については、サンエールかごしまや各支所など、市内全域で提供できるように検討しており、本市に在住または通勤・通学する方で、経済的な理由で生理用品の購入が困難な方に対して、トイレに設置する引換カードを、窓口で提示する方法等により提供することとしている。

### 鹿児島市男女共同参画計画

**問** 第2次鹿児島市男女共同参画計画で数値目標を達成した項目は。また、同計画の結果を踏まえての第3次計画の特徴は。  
**答** 令和3年度の目標値に対し、「児童クラブ受入児童数」や「市役所における育児休業取得率」など6つの指標で達成していることである。

## 日本共産党

### 園山えり議員

本市上空での米軍機とみられる機体の飛行

**問** 本市上空を日常的に空中給油機等が飛行しているとみられる。米軍のアルトラブ（空域の一時的留保）が常設されているのではないか。  
**答** 県によると国土交通省に確認したところ「米軍の運用に関することでありお答えできない」とのことであった。



米軍機とみられる機体

**問** 60万市民の市街地上空を墜落事故等が各地で相次ぐ米軍機が飛行することは危険ではないか。また、市民への情報提供や実態把握に努めるべきでは。  
**答** 訓練に当たっては地域住民の不安を払拭するよう十分な配慮を行うことなどは必要であると考え

ている。本市に情報が寄せられた場合にはその都度、県に連絡しているところである。今後も、市民に対し情報提供の呼び掛けに努めていきたいと考えている。

### 学校給食調理の業務委託

**問** 現在、学校給食調理を業務委託している学校は。  
**答** 西伊敷小学校、桜島中学校、桜丘中学校の3校である。

### 給食調理員の正規職員の退職者補充は行わず委託に置き換える方針か。

**問** 正規職員の退職に伴う給食調理業務については、会計年度任用職員の採用や業務委託など、民間活力の活用により対応していく。  
**問** 偽装請負の懸念もある業務委託については、これ以上の拡大はやめるべきではないか。  
**答** 今後ともこれまでの成果や課題を踏まえ学校給食の充実に向けていく。

### 市営バスや民間バスの減便

**問** 民間移譲したバス路線の令和4年4月1日からの減便は市民の利便性を失うことになり利用客の減少を招くのではないか。  
**答** 利便性の低下は避けられずさらなる利用者離れも懸念されるものの、民間各社がバス事業そのものの存続に向けた経営判断をなされたものと受け止めている。

### 市民の移動する権利を保障するために交通事業者の不採算路線への直接支援を。

**問** 本市としては、国、県等と協調して、各種助成を行うとともに、中核市市長会等を通じて国へ支援措置の充実について要望するなど取り組んでいきたいと考えている。  
**答** 訓練に当たっては地域住民の不安を払拭するよう十分な配慮を行うことなどは必要であると考え




# 個人質疑から

第1回定例会では令和3年度関係の議案について2人、4年度関係の議案等について11人の議員が個人質疑を行いました。その中から一部を紹介します。

質疑者は次のとおりです。

- |                  |                  |                    |
|------------------|------------------|--------------------|
| 大園たつや議員(日本共産党)   | 小川みさ子議員(無所属)     | 合原ちひろ議員(市民連合)      |
| 長浜昌三議員(公明党)      | のぐち英一郎議員(無所属)    | たてやま清隆議員(日本共産党)    |
| まつお晴代議員(立憲フォーラム) | 大森忍議員(社民市民フォーラム) | 霜出佳寿議員(自由民主党)      |
| 志摩れい子議員(自由民主党)   | 大園盛仁議員(無所属)      | (掲載記事は質疑順ではありません。) |

インターネット放映  
(アクセス方法)  
市議会トップページ  
→ インターネット議会中継録画




## 健康・福祉

### 令和3年度関係議案について

#### 小児への新型コロナウイルスワクチン接種

**問** 小児への新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に対する市長の思いは。

**答** 国においては、同感染症のまん延防止のために緊急のワクチン接種を実施するという制度の趣旨を踏まえ、その有効性や安全性に関する知見、今後流行する変異株の可能性等を総合的に勘案し、今回の小児用ワクチン接種についても臨時の予防接種に位置付けることとしたところである。

今後、小児の皆さんがワクチン接種を受けるに当たっては、本市が接種券に同封する案内文や、かかりつけ等の医師の説明により、その保護者が有効性や安全性について十分理解し、接種を検討していただきたいと考えている。

▲小児へのワクチン接種のお知らせ



## まちづくり

#### パートナーシップ宣誓制度の開始に伴う市営住宅の入居資格

**問** 市営住宅入居資格拡大の内容と経緯、内規等の変更ではなく

条例改正とした理由は。また、期待される効果は。

**答** 今回の改正は、令和4年1月に本市パートナーシップ宣誓制度を開始したことから、宣誓書受領証等を交付された方々を事実上親族と同様の事情にある者として、入居者資格に追加するものである。現行の条例においては、入居者資格として同居の親族があることを原則としているが、宣誓書受領証等を交付された方々は親族関係には該当しないことから、これらの方々の入居を可能とするため条例を改正するものである。

また、今回の改正は性的少数者の方々の生きづらさを解消する取り組みの一環として行うもので、誰もが安心して暮らしていける社会の実現の一助になるものと考えている。

### 令和4年度関係議案について

## 行政運営

#### ロシアによるウクライナ侵略

**問** 本市議会において「ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議」を全会一致で可決したが、ロシアがウクライナを侵略し、核兵器の使用も示唆していることについて市長の見解は。

**答** 今回の軍事侵攻は、ウクライナの主権と領土を侵し、国際社会の平和と秩序の根幹を揺るがす明白な国際法違反であると考えている。

我が国は唯一の被爆国であるとともに、郷土鹿児島市も先の大戦による大空襲で甚大な被害を受けており、二度と戦争による惨禍を繰り返してはならないとの強い思

いがある。

平和都市を宣言している本市の市長として、核兵器を含む武力による威嚇やその使用は断じて容認できず、一日も早いウクライナの平和と安定を心から願っている。

#### 事業所税の減免

**問** 事業所税の課税の仕組みや使途等を含む概要と、非課税措置等に係る要件や適用、根拠は。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている本市中小企業等を対象とした同税の減免に対する見解は。

**答** 同税は、事業所等の床面積や従業員の給与総額を課税標準として、人口30万人以上の都市等が課する目的税であり、道路や駐車場、公園、水道などの整備に活用されている。

同税には、地方税法で定める非課税や課税標準の特例のほか、国からの通知に基づき条例等で定める減免があり、課税標準等の全部または一部を控除している。

同税は、地方税法で定める貴重な都市財源であり、国費による補填がないことから、減免を行っていないところであるが、本市では、家賃支援金や雇用維持支援金など、中小企業等を対象とした新型コロナウイルス感染症対策に係る各種の独自支援を行っているところである。



## 健康・福祉

#### ミルクボランティア活動支援事業

**問** ミルクボランティア活動支援事業は鹿児島市動物愛護管理センターに収容される子猫の命を救

うためボランティアに人工哺育を依頼し、ミルクなどの飼養資材を提供するものであるが、同ボランティアの登録状況と同事業を通じた譲渡数、評価は。また、課題と今後の取り組みは。

**答** 現在、同ボランティアの登録は動物愛護団体1件、動物病院9件で、これまでに73頭の子猫を譲渡しており、殺処分ゼロの維持に大きな効果があったと考えている。

また、同ボランティアについては、猫の繁殖時期である春先や秋口に多数の子猫が同センターに収容されることから、より多くの方に参加していただくことが必要と考えており、十分な知識や経験など一定の要件を満たす市民の参加も検討していく。



人工哺育中の子猫



## 子育て

#### 子ども見守り強化事業

**問** 児童虐待の未然防止等を目的とする子ども見守り強化事業について、国が示す事業展開と本市の今後の対応は。また、地域の多様な事業主体と連携した見守り強化モデルの本市での構築についての考え方は。

**答** 国の支援対象児童等見守り

強化事業については、子ども食堂などさまざまな地域ネットワークを総動員し、支援ニーズの高い子ども等を見守り、必要な支援につなげることができると期待している。推進することとされており、引き続き、子ども食堂と連携していきたいと考えている。

児童虐待の未然防止と早期発見のためには、保育所や学校などの関係機関だけでなく、多様な主体が連携して見守ることがより効果的であることから、今後とも、本事業をさらに推進すること等により、地域における見守り体制の強化を図っていききたいと考えている。



## 環境

#### 八重山地域における風力発電建設計画

**問** 八重山と近隣に民間事業者が高さ約150mの風車9基の建設を計画している問題について、美しい棚田の背景をなす景観の阻害、郷土愛やシビックプライドの醸成を勘案して、この大規模開発をどう考えるか。また、近隣住民も参加した計画反対の署名活動が始まっていることについて市長の見解は。

**答** 八重の棚田を含む周辺の景観は、住民に愛される市民共有の貴重な財産であると考えている。八重山地域における風力発電事業の計画については、景観への影響を考慮し、環境影響評価法や県の景観形成ガイドラインを遵守していただきたいと考えている。

同計画については、さまざまな意見があることは承知しているが、現在は、事業者において環境影響評価法に基づく手続きが進められているところであり、その動向を注視していきたいと考えている。

## 観光・スポーツ

### サッカー等スタジアムの整備

**問** サッカー等スタジアムの果たすべき役割をどうとらえているか。また、景観条例に照らした整備を検討するのか。

**答** 同スタジアムは、サッカーやラグビーの試合を開催するほか、試合がない日でも桜島・錦江湾の眺望を生かしながら、屋外の開放的な空間での各種イベントの開催や、ラウンジ・スカイボックスのビジネス利用等により、市民・県民をはじめ観光客等で日常的ににぎわつ、稼げる施設として整備することで、中心市街地における回遊性、集客性が期待でき、経済波及効果をもたらす重要な施設となるものと考えている。

整備に当たっては、本市の景観計画や市民からの意見を踏まえながら丁寧に検討を進めていきたいと考えている。

## まちづくり

### 地域コミュニティ公園管理事業

**問** 現在試行中である地域コミュニティ公園管理事業の目的と計画期間、作業内容等は。また、同事業の課題と検証、試行後の考え方は。

**答** 同事業は、地域住民による主体的な公園管理および地域コミュニティの活性化を図り、地域団体が主体となるパークマネジメント導入に向けての機運を醸成することを目的としており、これまで

の公園愛護作業に草刈りや中低木の剪定、トイレ清掃を加え、令和2年度から3年間試行実施するもので、毎月、作業実施報告書を出すこととなっている。

4年度は具体的な作業方法や安全対策などのマニュアル作成のほか、実施状況の検証を行い、課題を精査する中で、5年度からの本格実施に向け、対象となる公園の拡大や作業要件の見直しなどについて、検討を行うこととしている。

## 産業・農業

### 里道の境界確定の問題

**問** 過去に県が境界確定した事実がありながら、土地を取得してから間もない土地所有者等関係者だけで境界確定できる理由は。

**答** 境界確定の同意や立ち会い、隣接地の土地所有者を対象としており、取得してから間もない土地所有者も対象となる。

## 教育

### 電子図書館

**問** 電子図書館における令和4年2月末時点の貸出数、予約数、これまで予約が最も多かった書籍とその予約数は。また、電子書籍の運用・管理における現時点での課題と、郷土資料コーナー設置の考えは。

**答** 4年2月末での貸出数は延べ約4千点、予約数は約5600点で、最も予約数が多かった書籍は、動く絵本の「どうぞのいす」と実用書の「部屋は自分の心を映

す鏡でした。」の2点で、それぞれ48人の予約があった。

運用・管理に当たっては、利用のしやすさの向上のほか、利用状況を踏まえたコンテンツ数や内容の検討が必要であると考えている。関係部局が所管している郷土資料や情報等については、電子図書館からもアクセスできるよう協議していく。



令和4年2月2日にオープンした電子図書館

### 市立学校への電話自動音声応答装置の導入

**問** 令和4年度から導入予定の学校電話自動音声装置の概要は。また、時間外における緊急時の対応は。

**答** 学校における電話対応について、教職員の時間外勤務縮減の一環として、4年4月から全市立学校で自動音声による応答を実施するもので、平日の時間帯は、小学校で午後6時から、中・高等学校で午後7時から、それぞれ翌日の午前7時30分までとなる。

自動音声対応を行っている時間帯に保護者から学校に連絡が必要な場合には、市役所代表電話へ連絡していただくことで、教育委員会を通じて校長に伝えることが可能である。なお、緊急を要する場合は、110番や119番に連絡をするよう、改めて保護者に周知していく。

## 公営企業

### 市立病院再整備計画(素案)

**問** 市立病院の再整備が必要な理由と再整備対象部門の整備内容、整備場所は。また、再整備のスケジュールは。

**答** 同病院は、新病院移転後、患者や手術件数が増加したことに伴い、手術室等の不足や新型コロナウイルス感染症対策などの新たな課題が生じたことから、これらを解決し、将来にわたって高度で専門的な医療を提供するため、再整備を行うものである。

再整備の内容と場所については、本棟の南側に5階建ての増築棟を建設し、感染症専用の外来と病棟を設置するとともに、ICUや研修センターなどを整備する。また、本棟の改修については、手術室を増築するほか、外来化学療法室や入院センターの拡充などを行うこととしている。

再整備のスケジュールについては、令和4年度から基本設計等を行い、6年度以降に建設工事に着手し、供用開始は増築棟が7年度末、本棟は8年度末までに順次行う予定である。



再整備が予定される市立病院

### 可決された意見書・決議の要旨

第1回定例会では、1件の意見書案と1件の決議案を原案どおり可決しました。要旨は次のとおりです

●台湾の世界保健機構（WHO）年次総会へのオブザーバー参加を求める意見書

台湾のWHO参加支持を表明している関係各国・地域と連携し、台湾のWHO年次総会へのオブザーバー参加実現に向けての取り組みをこれまで以上に強化することを強く要請するため、国会及び関係行政庁に対し意見書を提出します。

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣

内閣官房長官、外務大臣、厚生労働大臣、総務大臣

●ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議

ロシアによるウクライナへの侵略に断固抗議するとともに、ロシア軍の即時かつ無条件での完全撤退を強く求めるため、決議を行います。

## 委員会から

### 地域の稼ぐ力の向上と令和4年度の取り組み

**問** 令和4年度予算の提案説明で、市長が「人口が減少していく中であって、地域経済の活力を高めていくためには、地域の稼ぐ力の向上が重要になる」と述べたことを踏まえ、特に関連が深い産業振興部および観光交流部として、4年度はどのように取り組むのか。

**答** 産業振興部の地域の稼ぐ力の向上に資する4年度の取り組みは17事業で、うち新規事業が1事業、拡充事業が10事業、予算額は2億2942万円、同部の予算額に占める割合は9割で、3年度予算額の1億1056万円、2割と比較し予算額、割合ともに増加している。同部としては、4年度からの第2期商工業振興プランで、

本市商工業を振興する基本シナリオとして、「稼ぐ」鹿児島市商工業へ掲げており、「新たな産業の創出」や「海外展開の促進」など4つの施策の柱に基づいた取り組みなどを着実に推進していきたいと考えている。

また、観光交流部の取り組みは30事業で、うち新規事業が13事業、拡充事業が7事業、予算額は6億6149万1千円、同部の予算額に占める割合は13割で、3年度予算額の4億3780万1千円、8割と比較し予算額、割合ともに増加している。同部としては、4年度からの第4期観光未来戦略で、「訪れる人の感動・暮らしの幸せをつくる。稼ぐ観光」の実現を基本目標に掲げており、観光を経済政策と位置付け、経済波及効果の最大化のほか、観光客数および消費単価の増加、地域経済循環を高めるといった4つの観点に基づいた各種施策を着実に推進していきたいと考えている。

## 調整池等現況調査事業

**問** 調整池等現況調査事業については、本市が所管する調整池等の能力・健全度を調査し、劣化状況等に依じた改良または維持補修を行うための計画策定などを行うものであるが、これまでの調査状況、また令和元年度に梶原迫団地調整池で水が漏れ出る事故が発生した経緯は。

**答** 本市所管の調整池等117カ所中104カ所を調査し、改良可能な61カ所中58カ所は改良設計済みであり、4年度は改良設計が未実施の3カ所のうち、2カ所の改良設計に取り組みこととしている。また、梶原迫調整池については、平成25年度に調査を実施し、底版の一部が損傷していることを確認したが、全体として他の調整池と比較し、補修等の優先度がそれほど高くないと評価したことから、補修工事に着手していなかったところである。

**問** 同調整池については、調査を実施し、早急な補修が必要と判断していなかったにもかかわらず、約5年後に事故が発生していることから、このことを踏まえた、調査後の事業の進め方と今後の取り組みの方針は。

**答** 今後については、丁寧に調査を行うとともに、調査後の評価の考え方について見直しを行う中で、優先度が高い調整池から順次補修等を進めていきたいと考えている。

## 保育士等奨学金返済補助金

**問** 保育士等奨学金返済補助金は保育人材の確保等を目的としているが、市内の保育士等の採用状況は。また、対象者の要件を1年以内の再雇用や人事異動を除く令和4年度の採用者とした理由は。

## 答

3年4月時点の民間の認可保育所等における保育士等の採用予定数は、常勤・非常勤合計で461人であったが、採用が決定したのは350人で、111人の不足となっており、保育士不足の状況は続いているものと考えている。本市においては、保育士等の確保対策として、保育士宿舍借り上げ支援事業等を実施しているが、県内の他自治体から、本市に保育士等が流出するといった懸念の声があることから、同補助金の対象者については、県内の認可保育所等を離職した方が1年以内に市内の民間の認可保育所等に就職する場合や、同一法人内の施設間の異動の場合は対象としないこととしたところである。



保育所での保育の様子

## 桜島地域への小中一貫校の新設

**問** 桜島地域学校規模適正化推進事業については、島内の小学校5校と中学校3校を一つの小中一貫校として統合し、新設することとしているが、新設する学校の規模はどの程度を考えているか。また、桜島地域の人口は他の地域と比べ大きく減少していることを踏まえると、統合後の学校規模を維持することは困難な面もあるのではないかと考えるが、どのように取り組むのか。

**答** 令和3年5月時点の島内の児童生徒数は、小学生120人、中学生70人、合計190人であることから、200人規模を想定した校舎建設等を検討することとしている。また、小中一貫教育については、本市では初めての制度導入となるが、火山の活用のほか、島内にある観光資源や農産物など、桜島地域の特色を生かした教育に取り組むとともに、学校施設を地域振興にも資する施設として位置付けて活用するなど、特色ある教育を9年間通じて行っていくことで、島外からも児童生徒を確保したいと考えている。これらの取り組みについては、4年度、教育委員会に学校整備室を設置することにも、地域住民も含めた外部委員による検討委員会において、教育や地域振興の観点から知見をいただくなどして検討していきたいと考えている。

**問** 今後、少子化が進行していく中で桜島地域がモデルケースとなり、そのほかの地域からも学校統合に関する要望が出されるのではないかと考えるが、どのように対応していくのか。

**答** 教育委員会としては、学校規模の適正化や適切な施設整備による児童生徒のよりよい教育環境づくりを全体的に推進していくことが肝要であること、また、小中学校において築60年を経過した校舎が26棟あり、財政面の観点からも建て替えの考え方について見直す時期に来ていることなどを踏まえ、他の地域から同様の要望があった際は、適切に対応していきたいと考えている。

## 地域交通活用サポート事業

**問** 公共交通不便地以外の地域における日常生活の交通手段を確保するため、事業所の送迎バス等を活用した取り組みを支援する地域交通活用サポート事業について、令和4年度にモデル事業として実

施することに至った経緯と今後のスケジュールは。

**答** 国においては、地域における日常生活の交通手段を確保するため、従来のバスやタクシーに限らず、送迎バスなどを活用できる地域の輸送資源を総動員するといった方向性を打ち出している。本市としても第二次公共交通ビジョンの策定に当たり、他都市の事例等を調査する中で、自動車学校の送迎バスを活用し、利用者の傷害保

険相当分を補助している事例があったことから、これを参考に組み合わせた。なお、具体的な地域や事業者については、今後、事業者や利用者である地域住民と運行ルートや利用方法をあわせ検討することとしており、5年2月頃までに運行を開始したいと考えている。4年度は、事業者との調整や利用者の傷害保険加入手続き等について本市が積極的に関与する必要のあるものの、5年度以

降は地元町内会等が主体となって進めていただくことを想定している。

**問** 同事業の実施は、厳しい経営環境にあるバスなどの交通事業者に影響を与えるのではないかと懸念するが見解は。

**答** 対象地域については、団地周辺部など公共交通が行き届かない地域に限定するなど、事業の実施に当たっては、交通事業者に十分配慮したいと考えている。

# 令和4年度の主な新規事業

### 1 信頼とやさしさのある共創のまち【信頼・共創政策】

- ・地域の魅力・活力共創事業
- ・女性のつながりサポート事業
- ・公共施設予約システム整備事業
- ・多文化共生推進事業



### 2 自然と都市が調和したうるおいのあるまち【自然・環境政策】

- ・ネクストかごりん導入事業
- ・羽毛循環リサイクル事業
- ・合葬墓整備事業
- ・太陽光を利用した避難所機能強化事業



### 3 魅力にあふれ人が集う活力あるまち【産業・交流政策】

- ・プレミアム付商品券等発行支援事業
- ・中心市街地にぎわい創出支援事業
- ・スマート農業推進事業
- ・甲突川リバーサイド利活用事業



### 4 自分らしく健やかに暮らせる安心安全なまち【健康・安心政策】

- ・災害関連特定急傾斜地崩壊対策事業
- ・がん患者ウィッグ購入費助成事業
- ・泡消火薬剤整備事業
- ・手話言語条例制定事業



### 5 豊かな個性を育み未来を拓く誇りあるまち【子ども・文教政策】

- ・保育士等奨学金返済補助金
- ・桜島地域学校規模適正化推進事業
- ・天文館図書館管理運営事業
- ・デジタルドリル整備事業



### 6 質の高い暮らしを支える快適なまち【都市・交通政策】

- ・都市計画道路網再編事業
- ・住生活基本計画（仮称）策定事業
- ・公共交通利用喚起支援事業
- ・照国表参道歩行者天国社会実験事業



# 議案等に対する各党派等の表決態度

○賛成 ×反対

	件名	自由民主党	公明党	社民・市民フォーラム	市民連合	日本共産党	立憲フォーラム	無所属A	無所属B	無所属C	無所属D	結果
議案	【第1回臨時会（令和4年1月）】 ▼令和3年度鹿児島市一般会計補正予算（第12号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	【第1回定例会（令和3年度関係）】 ▼令和3年度鹿児島市一般会計補正予算（第13号）	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	可決
	▼工事請負契約締結の件〔吉野東小学校校舎増築その他本体内工事〕											
	▼損害賠償の額の決定の件〔市立病院における医療事故〕											
	▼損害賠償の額の決定及び和解に関する件〔石谷町の市道における樹木の張り出しによる自動車損傷事故〕											
	▼市道の認定及び廃止の件											
	▼鹿児島市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例一部改正の件											
	▼鹿児島市営住宅条例一部改正の件											
	▼令和3年度鹿児島市特別会計・企業会計補正予算関係〔10件〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	〔・中央卸売市場特別会計（第1号） ・桜島観光施設特別会計（第1号）〕											
	〔・国民健康保険事業特別会計（第2号） ・介護保険特別会計（第1号）〕											
	〔・後期高齢者医療特別会計（第1号） ・病院事業特別会計（第2号）〕											
	〔・交通事業特別会計（第2号） ・水道事業特別会計（第2号）〕											
	〔・公共下水道事業特別会計（第1号） ・船舶事業特別会計（第2号）〕											
	▼令和3年度鹿児島市一般会計補正予算（第14号）											
	【第1回定例会（令和4年度関係）】 ▼令和4年度鹿児島市一般会計予算	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	可決
	▼職員の給与に関する条例及び鹿児島市一般職の任期付職員の採用等に関する条例一部改正の件											
	▼令和4年度鹿児島市企業会計予算関係〔5件〕	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	
	〔・病院事業特別会計 ・交通事業特別会計〕											
	〔・水道事業特別会計 ・公共下水道事業特別会計〕											
〔・船舶事業特別会計〕												
▼令和4年度鹿児島市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○		
▼令和4年度鹿児島市地域下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○		
▼令和4年度鹿児島市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○		
▼鹿児島市民生委員定数条例一部改正の件												
▼鹿児島市公衆浴場法施行条例一部改正の件												
▼鹿児島市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例一部改正の件												
▼鹿児島市国民健康保険税条例一部改正の件												
▼鹿児島市報酬及び費用弁償条例一部改正の件												
▼鹿児島市いじめ問題等調査委員会条例一部改正の件												
▼鹿児島市中小企業振興基本条例制定の件												
▼鹿児島市公営企業職員の給与の種類及び基準を定める条例一部改正の件												
▼鹿児島市立病院職員定数条例一部改正の件												
▼鹿児島市水道局職員定数条例一部改正の件												
▼町の区域の設定及び変更に関する件〔川上町及び吉野町の各一部〕												
▼住居表示の実施についてその区域及び方法を定める件〔川上町及び吉野町の各一部〕												
▼鹿児島市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
▼鹿児島市消防団員等公務災害補償条例一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
▼辺地に係る総合整備計画の策定に関する件〔3件〕												
▼成年年齢の引下げに伴う関係条例の整理に関する条例制定の件												
▼鹿児島市職員定数条例一部改正の件												
▼職員の育児休業等に関する条例一部改正の件												
▼特別職の職員の給与に関する条例等一部改正の件												
▼包括外部監査契約締結の件												
▼令和4年度鹿児島市特別会計・企業会計予算関係〔6件〕												
〔・土地区画整理事業清算特別会計 ・中央卸売市場特別会計〕												
〔・桜島観光施設特別会計 ・国民健康保険事業特別会計〕												
〔・介護保険特別会計 ・工業用水道事業特別会計〕												
▼鹿児島市議会委員会条例一部改正の件												
▼鹿児島市議会会議規則一部改正の件												
▼教育委員会教育長の任命について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	同意	
▼人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
▼農業委員会委員の任命について同意を求める件〔18件〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
意見書案	▼台湾の世界保健機構（WHO）年次総会へのオブザーバー参加を求める意見書提出の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
決議案	▼ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情	▼「川内原発20年運転延長」に伴う課題の調査・研究と議会での議論及び住民への情報提供を求めることについて	×	×	○	×	○	○	○	×	○	×	不採択
	▼分煙環境整備について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択

会派名等	議員数	所属議員名	会派名等	議員数	所属議員名		
自由民主党	19人	西洋介 山下 要 中元かつあき 徳利こうじ	市民連合	5人	合原ちひろ 米山たいすけ 伊地知紘徳 三反園輝男		
		霜出佳寿 佐藤高広 藺田裕之 瀬戸山つよし			片平孝市		
		わきた高德 奥山よしじろう 川越桂路 山口 健			日本共産党	3人	園山えり たてやま清隆 大園たつや
		古江尚子 仮屋秀一 柿元一雄 志摩れい子			立憲フォーラム	2人	向江かほり まつお晴代
		中島蔵人 平山 哲 入船攻一			無所属A	1人	小川みさ子
公明党	6人	こじま洋子 しらが郁代 松尾まこと 長浜昌三	無所属B	1人	大園盛仁		
		小森のぶたか 崎元ひろのり	無所属C	1人	のぐち英一郎		
			無所属D	1人	小森こうぶん		
社民・市民フォーラム	5人	平山タカヒサ 中原 力 大森 忍 森山きよみ					
		秋広正健					

